(2022.12)
(情報公開文章用)

作成日　2025 年 12 月 22 日
第 1 版作成

2017 年 11 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に 川崎医科大学総合医療センターにおいて がん看護相談を利用された方へ

―「がん診療連携病院におけるがん看護相談の取り組みと今後の課題」へのご協力のお願い―

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者　川崎医科大学総合医療センター　外来　副主任　竹内 真知子
研究分担者　川崎医科大学総合医療センター　看護管理室　師長　笹本 奈美
川崎医科大学総合医療センター　11 階西病棟　師長　六原 純子
川崎医科大学総合医療センター　11 階西病棟　副師長　田中 知子

１．研究の概要

当院は 2012 年 4 月にがん診療連携推進病院に指定されました。2017 年 11 月から、がん看護関連の専門看護師・認定看護師が主体となってがん看護相談を開始し、がん患者さんやがん患者さんのご家族など院内外から多くの相談を受けています。2024 年 4 月に、地域がん診療連携拠点病院に認定され、拠点病院として、さらに活動を推進させていきたいと思います。そこで、がん看護相談開始から約 6 年半の相談内容を調査し、今後の活動の示唆を得るために研究を行います。

２．研究の方法

1) 研究対象者

2017 年 11 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいてがん看護相談を利用されたがん患者さんやご家族を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院においてがん看護相談を利用された方で、研究者が診療録と看護記録をもとに、年齢、性別、診療科、病名、治療内容、使用薬剤、相談内容について調査します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、診療科、病名、既往歴、治療歴、相談内容、相談に対する対応など

5）外部への情報の提供

ありません。

6）情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療センター外来 22 番 14 診察室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、施錠可能な保管庫に保存します。

7）研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの＜情報＞が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026 年 12 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

＜問い合わせ・連絡先＞

川崎医科大学総合医療センター　外来
氏名：竹内　真知子
電話：086-225-1111　内線 82300（平日：9 時 00 分～17 時 00 分）
ファックス：086-232-8343
E-mail：m.takeuchi@hp.kawasaki-m.ac.jp

３．資金と利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

この研究にかかる費用は研究責任者負担とします。